

## 目次

第1章 高次脳機能障害とは .....	6
1-1. どのような外傷か .....	6
1-2. どのような症状か .....	8
1-3. 後遺障害等級は何級になるか .....	9
1-3-1. 等級別、症状のイメージ .....	9
1-4. 問題点 .....	10
第2章 高次脳機能障害のリハビリテーション .....	11
2-1. リハビリテーションの必要性 .....	11
2-1-1. 専門の医療機関を選ぶこと .....	12
2-2. リハビリテーションの内容 .....	13
2-2-1. 認知リハビリテーション .....	14
2-2-2. 生活訓練 .....	14
2-2-3. 職業的リハビリテーション .....	14
第3章 後遺障害の認定 .....	16
3-1. 後遺障害等級の認定手続き .....	16
3-1-1. 一括払いと被害者請求 .....	16
3-1-2. 認定のされやすさは？ .....	18
3-1-3. 手続きにかかる手間は？ .....	19
3-1-4. 損害賠償金の支払い時期は？ .....	20
3-2. 被害者請求 .....	21

3-2-1. 被害者請求の手続き方法.....	21
3-2-2. 時効.....	25
3-2-3. 請求書類の取り寄せ.....	26
3-2-4. 必要な提出書類.....	27
3-2-5. 記入方法.....	28
3-2-6. 提出方法.....	29
3-3. 等級認定されるために.....	30
3-3-1. 医師の立場を理解しよう.....	30
3-3-2. 症状固定日を決める.....	32
3-3-3. 診断書を書いてもらう.....	34
3-3-4. 画像の取得方法.....	37
3-4. 高次脳機能障害で認定される等級.....	38
3-4-1. 認定の条件.....	41
3-4-2. 症状を理解する.....	42
3-4-3. 脳の損傷部位と症状の関係.....	44
3-5. 認定の基準.....	45
3-5-1. 自賠責保険における高次脳機能障害の診断基準.....	45
3-5-2. 高次脳機能障害と似た症状を呈する疾患.....	46
3-5-3. 軽症頭部外傷を原因とする高次脳機能障害.....	47
3-5-4. 等級認定実務の限界.....	49
3-6. 異議申し立て.....	50
3-6-1. 追加の画像検査は必要か?.....	50
3-6-2. 医師任せの異議申し立てではだめ.....	51
3-6-3. 「脳外傷による精神症状等についての具体的な所見」の 記載例.....	52
3-6-4. 「日常生活状況報告書」の記載例.....	53

3-6-5. 異議申し立ての趣旨の記載例.....	54
3-6-6. 画像検査.....	55
3-6-7. 神経心理検査.....	60
3-6-8. 診断書.....	62
3-6-9. その他資料.....	62
第4章 事例.....	64
4-1. 復職とりハビリ.....	64
4-2. 様々な症状の事例.....	66
4-3. 異議申し立てにより9級から7級に変更された事例.....	73
4-4. 異議申し立てにより9級から5級に変更された事例.....	76
第5章 社会福祉制度.....	77
5-1. 「高次脳機能障害標準的訓練プログラム」と「高次脳機能障害標準的社会復帰・生活・介護支援プログラム」.....	77
5-2. 様々な公的支援制度.....	78
5-3. 相談機関など.....	80
5-4. 障害者自立支援法と介護保険法.....	81
5-5. 就労支援.....	82
5-6. Q&A.....	83
第6章 資料.....	86
6-1. 行政による診断基準.....	86
I. 主要症状等.....	86
II. 検査所見.....	86
III. 除外項目.....	87

IV. 診断.....	87
6-2. 意識の評価.....	89
ジャパン・コーマ・スケール (Japan coma scale) .....	90
グラスゴー・コーマ・スケール (Glasgow coma scale) ..	91
6-3. 脳外傷による精神症状等についての具体的な所見 .....	92
6-4. 日常生活状況報告書.....	94
6-5. 用語の解説.....	97